

【下町地区】新庁舎建設に関する地区との意見交換会 要旨

日 時 令和元年 9 月 29 日（日） 18：00～19：00
場 所 下町児童館
参加者 地区 16 名
町 7 名（町長、副町長、政策担当部長、企画政策課長、財務課長、企画政策課職員 2 名）

概 要

1. 町長あいさつ
2. これまでの流れ 「広報にのみや」より（説明）
3. 意見交換

参加者	借りるのはいくらでもいいが、返済方法を何も言っていない。国の政策を含めて使いたい放題というのは、町として問題だ。町の方で、どう返済していくかは分かっているのか。
事務局	<p>事業費は、総額で約 20 億円と考えています。その中の自主財源 8 億円というのは、建てるまでに 8 億円の貯金をしたいということです。残りの 12 億円は地方債で借りたいと思っています。</p> <p>今、金利は安く 0.4%未満です。だいたい建物の耐用年数で返済しますが、コンクリート造の場合は 30 年なので、4,000 万円×30 年での返済を考えています。12 億円の借入れの内の 8 億 4,000 万円は、町の負担分ですが、3 億 6,000 万円は後年に、地方交付税へ算入される分です。交付税算入分というのは、来年度中に実施設計まで進むと、国が地方交付税として補填してくれるものです。借りたお金の 3 割を補填してくれるので、3 億 6,000 万円ということになります。</p> <p>町も財政が豊かではないので、何としても獲得したいと思っています。そうすれば他の事業にも使えるのではないかと思うので、令和 2 年度の実施設計を目指しています。</p> <p>二宮町の借金の状況についてですが、まず実質公債費比率というのは、財政の規模に対する借金の比率のことです。それが 25%になると財政を再建しなさいと言われる程、危ない状</p>

	<p>況になります。二宮町の平成 30 年の実質公債費率は 6.5% で高くないという状況です。</p> <p>図中の 35 年から先の赤い棒は庁舎建設による借入の部分で、灰色の棒は他の事業で借りているものです。緑は学校など、今後想定される事業の額です。一見、多く借りているように見えますが、黄色の部分は「臨時財政対策債」といい、国が地方交付税を払うのに、財源が不足しているので一時的に借金をするものですが、これは後年度に、地方交付税として町に入ってきます。つまり実質的な借金ではないので、それを除くとこのように大きく下がります。</p> <p>また、平成 10 年～15 年度頃は、ラディアンの建設に加え学校の耐震化を実施したため、多くのお金を借りていました。紫の部分は約 40 億円を投じたラディアン建設時の借金を表しています。これは、平成 31 年度に返し終わりますので、またラディアン建設当時に戻っていくイメージです。</p> <p>実際、様々な事業で町は借金をしていますが、国が地方交付税で補填してくれるメニューを活用して借金するようにしています。どれも、約 30%～50%の交付税措置がありますので、借金の残高は 30 年後まで考えても、著しく多くはならないということをご理解ください。</p>
--	---

参加者	質問が 3 つある。一つ目は 30%というのは、この事業の場合、地方債を発行したとしてもその内の 75%しか認められない。その 75%に対して 30%の交付税なので、実質 20%なのではないか。
事務局	違います。75%しか認められない地方債は、二宮町の場合は 75%までしか借りないように努めています。
参加者	100%借りないのか。
事務局	100%は借りないようにしています。
参加者	でも 75%だよな。
事務局	<p>整理すると、事業費（20 億円）を 100%とした場合、交付税措置の対象となるものが 75%（15 億円）までとなります。庁舎建設にあたっては、できるだけ自主財源を活用すべきという考えがありますので、今回、60%（12 億円）を借り入れたいと考えています。</p> <p>借りた分（12 億円）に対しての 30%が、交付税措置されま</p>

	すので3億6,000万円となります。
参加者	二つ目は、先程の借金は一般会計のことだけで、特別会計を入れると1.5倍位に増えるよね。
事務局	丁度、倍くらいになります。
参加者	<p>本当は借金が全体でいくらになるのか教えて欲しい。</p> <p>三つ目はホームページにある、昨年10月に発行された平成29年度の決算書では、債務がずっと出ている。平成28年度では合計が出ている。だがこの間発刊された平成30年度の決算には、最後の推移が除かれているので、借金がその後どうなるのか全く書かれていない。</p> <p>加えて、総合計画には借金がどうなるのか全く触れていない。だが大磯町の場合は、きちんと5年間の予算や借金、将来のことに関して出している。二宮町は町民に対して、財政のことを分かってもらおうとしているのか。町は真剣に考えたのか、非常に疑問に思う。まずは全体のことを知りたいのに、例えば下水道は倍になる等、こういう数字も質問しないと分からない。</p> <p>そして税金を負担している人たちが減って、おそらく収入も上がらないのであれば、税金を払う人の一人当たりの負担金額がもっと増えるのではないかと。そういう風に、町民に分かりやすい説明をしてほしい。</p>

参加者	先程の30%というのは、令和2年度中に実施設計に入らなければ30%を貰えないということか。
事務局	そうです。
参加者	今後も議会で否決されれば、町の負担が増えるということで、そうすると町は焦っているのかもしれないが。
事務局	金額が大きいので、3億6,000万円あれば、他施設の改修や建て替えなど、出来る事業はたくさんあります。
参加者	その金額が大きいと言ったらそれまでかもしれないが、町民からすると、それありきで動いているように感じる。
事務局	そのようなご意見をいただくこともありますが、熊本地震の影響も大きく、国も緊急性を示しています。
参加者	というより、この町に発展性はないと思う。人口減に高齢化、工業団地や商業団地を持ってくる策も土地もないのかもしれない。明るい未来が見えないので、町は庁舎よりも、町自

	体をどのようにして明るい未来に持っていく考えなのか。それがないような気がする。
--	---

参加者	<p>令和2年度中にとというのは分かるが、説明の内容が酷い。</p> <p>例えば20億というのは仮の金額だが、これより増減した時にどのようなことが考えられるのか、いろいろとシミュレーションした時にどうなるのかを説明出来ないといけない。</p> <p>先程の二宮町の将来、もし他の町と合併したらこの庁舎をどうするのか、町の現状も含めて、余裕を持った説明をしてほしい。</p>
町長	<p>現在、お示ししている金額があくまでも概算であり、具体的な金額を見積るのは、次の基本設計に入らないと出来ません。</p>
参加者	<p>だから、そういうリスクが町民には分からない。例えば、建築とはどれくらいの費用がかかるのか。</p>
町長	<p>それを次の基本設計で見積り、ご提示したいと思います。</p>
事務局	<p>災害が起こった時に現庁舎が使えなくなると、住民の方々にご迷惑が掛かるという部分は、ご理解いただいていますでしょうか。</p>
参加者	<p>理解していない。結局、役場がリスク分散をしていないからだ。それをして、ギリギリのリスクは何なのかを言って欲しい。</p>
参加者	<p>熊本地震で被災した宇土市役所は、つぶれた4階に紙の資料からコンピューターデータまで、全部まとめて置いていて使えなくなった。そんな設計は、普通しない。</p>
町長	<p>町は現在でも、データのバックアップ体制をとっています。もし、今、災害が起きて庁舎が潰れた場合の業務継続計画もあります。災害対策本部は消防署に移し、罹災証明の発行はラディアン等の耐震の出来た施設で行うしかないと思っています。ただそれは一時的なもので、代替え策は今も考えていかななくてはなりません。すぐに復旧は出来ない厳しい状況です。</p> <p>現庁舎も毎年の様に修繕工事をしていて、古すぎて設備の部品がないものもあり、これ以上、故障すると全て交換が必要だったり、今の場所で仕事をするのにも維持経費がかさんでいる状況もあります。</p>

参加者	20億円かかるというが、中身は決まっているのか。
-----	--------------------------

事務局	設計をしないと、具体的には決まりません。
参加者	<p>もし 20 億円を使うなら、行政だけでなく第三者の意見を聞いてからにしてほしい。人の安全のためにやらなくてはいけない方に向いていると思うが、行政が使うお金は我々の税金を含めて、国からの予算で賄っているの、その辺りの中身が住民に分かるようにしてほしい。耐震性の話ばかりで、20 億円で住民が受けるサービスが分からない。</p> <p>もう一つは 1、2 年後に小学校が統合されるが、二宮小学校は既に耐震工事をしてお金を使っているの、そこに役場を移転すれば一番いいと思う。そうしてから追加で必要なものにお金を使う等、そういう考えもあると思うが。</p>
事務局	<p>そういうご意見も伺っておりますし、全国でも廃校になったところを役場に行っている事例もあります。ただそれでも 8 億～10 億円と安い金額ではありません。エレベーターの取り付け等すると、それ位は必要になってしまいます。</p>
参加者	エレベーターも必要なのか。
事務局	<p>エレベーターが無いとバリアフリーにならないので、来庁される方のために必要です。</p> <p>それから、2 年で学校が空くというのは、かなり厳しいスケジュールです。現在、教育委員会が進めている小中一貫教育についてのご理解は頂きながらも、配置についていろいろなご意見を聞いています。学校は地域の拠点でもあるため、すでに空いた学校があるならば検討するべきですが、庁舎のために学校を空けるといいう考え方はできません。</p>
参加者	<p>学校の移転は、当初から 3 年遅れていると聞いた。遅れてばかりなので、学校と庁舎の移転では、学校の統合を優先すればもっと早く出来るのではないか。お金の都合なのか、合意形成の都合なのか、遅れる理由が分からない。</p>
町 長	<p>2 年かけて準備をして今回初めて案を出しましたが、予算のために遅らせているのではありません。教育委員会は地域の方の様々な意見を踏まえながら、丁寧に進めていきたいとのことなので、合意形成のために遅れてしまっています。</p>
参加者	<p>逆に庁舎の移転を急ぐから早くしてくれと言っても、教育委員会は早まらないということだよな。</p>
町 長	<p>庁舎の移転のために学校の統廃合を早くまとめるというのは難しいことです。</p>

参加者	耐震性能についてだが、重要度係数は1.5なのか。
事務局	新しく建てる庁舎は1.5で考えています。
参加者	首相官邸並みの、耐震強度で造るのか。
事務局	役場庁舎は、災害時の拠点となる施設ですので「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」によるI類の1.5倍が必要だと考えています。
参加者	神奈川県庁舎と同じか。
事務局	災害対応に大切な拠点になる場所ということで同じです。
町長	学校の耐震化も終わっていますが、公共施設は用途ごとに基準がありまして、それになっています。

参加者	<p>財政のグラフについて、これまでという分がこちらは増えているが、何が増えているのか。</p> <p>またこのグラフに合わせた歳入、歳出、人口減少グラフを入れたものはないのか。</p>
事務局	これに入れたものはありませんが、地方債の返済額と人口、税金、生産年齢人口の推計を表しているものを用意しています。
参加者	<p>財政の事を気にしている町民は多くいるので、最初からこの様なグラフを持って説明して頂きたい。</p> <p>それから、今後予定されている事業は多くあるが、学校に関しては2年間かけて5校を調査することになっている。そこにいくらかかるのかは分かっていない。</p>
事務局	その分は、グラフに入っています。
参加者	今後、空いた学校は地域の拠点にもなるので残すことになった場合、何らかの修繕が掛かってくる訳だよね。
町長	維持経費としては、掛かってきます。
参加者	学校を含む全ての町施設を、同じように使用することが出来るよう修繕しながら更新するには245億円掛かる予定だが、学校に関してはそんなに掛けられないということか。全体的に掛けられるお金は63億円しかないということになっているよね。
事務局	全体的の話が公共施設の再配置計画に書いてあり、全部を維持することは出来ません。町全ての公共施設の床面積の半分を占めるのが学校であり、維持していくためには、そこを減ら

	<p>さなくてはなりません。この計画を作った際、財源を 40%減らすところまで一個ずつ試算をしています。その時に、この計画の中で学校は 4 校残っていますが、床面積は減っています。これは例えば北と南があったら一つ潰す等、そういうことをしています。ただするかどうかは決まっておらず、これくらいの面積減をしていかななくてはいけないということです。</p>
参加者	<p>学校はしばらく空いたとしても、残していくという事か。</p>
事務局	<p>すぐにはなくなるということですか。</p>
参加者	<p>1 年だけ置いておく等、そういうことなのか。</p>
町 長	<p>すぐにはというのは、調査結果で変わると思いますが、約 10 年後に使える状況であれば使っていきたいと考えています。 大規模改修が必要な状態ならば、改めて考えなくてはなりません。</p>
参加者	<p>調査にいくら掛かるのか。結局、財政面でも何にどれだけのお金が掛かるのかというのは分からない。全ての学校を調査するそうだが、その内のいくつに手を入れるのか、また、体育館の雨漏りもいつ直るのか。そういった試算がどこまでされているのか、見えてこないから分からない。 人口は 20 年間で、1 万人くらい減るのでしたっけ。</p>
事務局	<p>ピークは、人口約 3 万人でしたが、30 年後には、約 1 万 8000~1 万 9000 人になります。</p>
参加者	<p>総人口ではなく、生産人口が重要であって、それは減っていくということだ。若い世代の収入は少ないが、今までの高収入の方達の時代から平均して求めているということか。</p>
事務局	<p>収入の話は入っていません。あくまでも人口の目盛です。</p>
参加者	<p>これは歳入が入っているのでは。</p>
事務局	<p>歳入が減る分、歳出も減るとというのは、同じように縮小していくという意味です。人口が減ると、全体が縮減していくことになります。</p>
参加者	<p>何故人口が減ると、歳出も減るのか。</p>
事務局	<p>例えば医療費等のお金が減るためです。</p>
参加者	<p>だが老人は増える訳だよな。</p>
事務局	<p>老人も含めて人口としては減っていきます。ピークはまだ先ですが、長い期間で見ると、世代交代の時代が来ます。そうすると生産年齢人口は若干若返りますが、全体のパイとしてはやはり縮みます。あくまで日本社会全体が小さくなってい</p>

	くのと同様に、二宮町も小さくなります。
参加者	地方債の返済額は、ずっと増えていくということか。
事務局	返済額も、先程の返済額と同じくらいです。学校や道路等、高度成長期に合わせて造られたものは、問題になる時期も重なります。人口も同じようにサイクルで動き、ピークを過ぎると小さくなっていきます。
参加者	ここから 20 年間は返済が増えていくが、まだ庁舎の返済は残っている。他に何かあるのか。
事務局	庁舎も学校も消防も、全部入っています。今、考えられる事業、想定できるものは全て入れています。5 年刻みで表記していて、その年度全体の地方債の返済額を書いています。
参加者	下水等のインフラも全て入っているのか。
事務局	このグラフは、一般会計が負担しているものを入れています。下水は特別会計で借金を返していますが、一般会計からも「繰り出し金」という補填をしているため、そのお金は入っています。なお、道路整備の分は含まれています。

参加者	先程も言ったが、今年発表された決算書には財政見通しが入っていなかったが、29 年度の決算には約 20 億の庁舎の費用が見込まれている。28 年度の決算には入っていない。それなのに 28 年度決算書の公債費の方が、庁舎建設を含んだ財政の見通しにおける公債費より高い。ということは、何かを減らしているのか。
事務局	公債費の総額の話ですか。
参加者	一般会計の公債費の総額。その他の歳出の部分の総額だ。
事務局	返済額ではなくて。
参加者	残額ではなく、返済額。庁舎を造りながら返済額が大きく変わらないのは、事業の中で何か減っているのか。例えば、小中学校にしわ寄せが来ているのではないかと。そのような事を調整できないから、今年の決算書から財政の見通しが出ていないという風にも思える。
事務局	わかりにくくて申し訳ないですが、行政改革の中で庁舎の計画等を含めた町の長期財政計画という形で、近いうちに公表することになっております。そのため、決算の資料とは別の形になってしまいました。
参加者	出ていないというのがおかしい。数年間の推移等の差を見

	ながら、何を入れて、課税したか等が分かるようにするのが決算ではないのか。
町 長	公表の仕方を変えた理由は、今回行革で制度を変えたため、財政の見通しをそのやり方で出そうと思ったからです。

参加者	残高についてだがグレーの部分が平成30年であそこまで減ったのに、平成35年の時に逆に増えているのはなぜか。
事務局	<p>グラフの作り方の問題で、元々、1年刻みだったものを見易くするため5年刻みに作りなおしています。そのため、平成31～34年に借り入れたものが平成35年のところに「これまで」として出てきてしまいます。し尿処理施設等で5億円以上の借金をし、その他に臨時財政対策債もあるため、おのずと令和5年度に影響が出ています。</p> <p>平成35年から先は緑で出ていますが、平成30～34年の間に借りたこれまでが灰色の伸びということです。</p>
事務局	毎年同程度の金額を借りていけば同じような幅になるのですが、極端に増える年もあるためです。
参加者	結局、それが広報に乗っているとしても町民は理解せず、よく分からないまま通ってしまう。
事務局	町が借金をする理由の質問ということでしょうか。
参加者	違う。説明が庁舎のみのため、他にどれだけあるのか細かい話をしてほしい。たくさんの事業があるのに大丈夫なのか、また、様々な施設を更新する時期がやってくる中で、その時期や費用がどれだけになるのかの予想がないと、これから払っていく世代は不安だ。
町 長	予想をして、それを入れ込んでいるグラフになっています。
事務局	<p>先程、後で地方交付税に算入される借金はしても、算入されない借金は極力しないというお話をしました。地方交付税に算入されるということは、国が後の世代に負担があっても考え方として間違いがない借金であることを認めているということでもあります。</p> <p>大きな公共事業は、今の方だけでなく、後の世代も恩恵を受けるため、地方債には、世代間の不公平を調整する機能という面もあります。大きな公共事業は一定の地方債を借りて、毎年度ならしながら返済していくという考え方で財政計画を作っていますし、シミュレーションにも入っています。</p>

参加者	<p>再配置の策定方針の時に、年度ごとの計画が全て出ている。そのようなものを用いてこの先の計画を、試算も含めて一緒に出して頂かないと納得できない。</p> <p>それから、最初から候補が 4 つしかなかったことも疑問に思う。例えば今回の説明ではラディアン設備の一部を活用するとあるが、ホームページの資料には細かい面積まで出ているよね。</p>
事務局	案のことですか。
参加者	それは説明しないのか。町民の知らない内に細かい面積が出ていて、案が通ったら保健センター等がそのまま入ってしまうのか。
事務局	そうではなく、議会とのやり取りの中で 4,800 m ² から 4,400 m ² に縮めています。そうすると 400~800 m ² 足りなくなります。二宮町で 400~800 m ² 位で、かつ町民のワンストップサービスから外しても支障のなさそうなものは、例えば教育委員会、例えば議会等というのを数字で出しているだけで、そこをどうしていくかは基本設計の中で、町民の皆さんと考えていきたいという説明をしています。
参加者	基本設計に約 5,000 万円かけて、掘り返してみても土地がダメだったということにはならないのか。
事務局	それはありません。基本設計というのは場所が決まっている前提で入り、その土地の活用方法を決めていくものです。
参加者	保健センターや教育委員会がどの位の広さがで入るのかというのは、出るのか。
事務局	<p>例えばラディアンの図書館があり、そこに保健センターもあったらいいなという考えもありますが、そういう話は、基本設計の中の町民ワークショップでやりたいと思っています。</p> <p>この面積は、これ位必要になるということを伝えているだけで、それを各階に置いてみただけというものです。</p>
町長	あくまで案と面積のイメージを作るためだけで、各階に何を入れるか等は、次の基本設計で専門家や町民の方々とワークショップをしていきたいと考えています。
参加者	ラディアンの大規模改修を前倒しして、設備の改修と一緒に庁舎機能をラディアンに移すことは考えなかったのか。
事務局	考えていきたいと思っています。
参加者	ラディアン内に全ての機能を入れる、または窓口機能の全

	てを入れる等は。
事務局	全部を入れるとなると、それはラディアンではなくなってしまったため、そこまでは考えていません。ただ、ラディアンを利用しない方にも使って頂けるよう、庁舎の機能とどのように融合していくのがいいか、町民と考えていきたいと思っています。

参加者	現庁舎の耐用年数は、もし地震等が起きなければどれだけ持つのか。
事務局	現庁舎は昭和 53 年に建築されました。平均 50 年とされていますが、それから 43 年が経過したため、あと 7 年持つと言われています。ただ強度調査をした結果では、劣化が著しい状態です。
参加者	役場庁舎自体に、予算を使ってこなかったからだ。
事務局	平成 8 年に耐震化されていないと分かっていたにも関わらず、先送りにしてきた事実があります。
参加者	町の拠点がしっかりしてないと心配になる。耐用年数が来ているのならば、補助金を使わない手はないという考えもあると思う。この先、補助金は出ないよね。
事務局	来年度、(実施設計に入れなければ) 終わりになります。

参加者	大磯町役場は約 3 億 3,000 万円の庁舎の基金を持っているが、何故二宮はしなかったのか。他事業優先だけではなく、説得を怠ったからではないのか。 小中学校の再編をし、リモートサービスをすれば小さな庁舎で十分だ。地震災害の届け出等もコンビニ等の近場で済むようにすれば、バリアフリーも多くは掛からないと思う。
町 長	いろいろな証書類の発行はコンビニでも出来るようになります。将来的にももっと出来ることを想定した中で、新庁舎も考えてまいります。
参加者	人口減少で来庁者も減っていくと思われるため、それを前提にすると小さな庁舎でいい。
町 長	そういうご意見は、他でも頂いています。 今の面積も、国の基準で職員一人当たりの㎡が決まっています、それに掛け算をしている状態です。厳密には課ごとの仕事と相談スペースの必要性でも変わってくるため、基本設計で

	精査していきたいと思います。既に証書類の発行は外部で出来る時代になっているので、窓口業務の人的費を削減していく計画でやっていきたいと思います。
--	---

参加者	どのような反対意見があつて、どのように回答したかが分からないのでまとめて書いて欲しい。
事務局	ホームページに掲載してまいります。
参加者	それも資料として、1枚付けて欲しい。
町長	わかりました。本日の意見や質問もまとめて掲載してまいります。

参加者	令和2年度中に実施設計へ着手するには、基本設計をいつ頃までに終わらせればいいのか。
事務局	令和3年1月頃に終えて、2か月の間に発注し、実施設計の契約が出来れば何とか収まります。
参加者	最終的な予算というのは、いつの時点で基本設計に計上すれば間に合うのか。
事務局	基本設計には、約1年掛かると見えています。
町長	様々な意見もあるので、そこはゆっくり取っていきたいと思っています。
参加者	20億円なら20億円で作つてと、設計屋さんに言う事は出来ないのか。
町長	設計していく中で専門家も加わると、この機能だけは付けた方が良く、いろいろな意見が出ると思われるので、皆さんと取捨選択をしながら作っていく形になります。
参加者	遅くとも令和2年度の当初予算くらいに、基本設計を上げていないと厳しいという事か。
事務局	そのくらいにはやらないと間に合わないと思います。

参加者	二宮町にある大きい土地は、ラディアン周辺にしかないのか。
事務局	他にも、東大果樹園跡地と小児病院跡地があります。
参加者	誘致や町税を負担してくれるような候補地というのは、そこしかないよね。

参加者	新庁舎が稼働されるまでの、現庁舎の安全対策はどのようなものを計画しているのか。
事務局	今回の予算で、什器類が倒れないような対策を取りますが、どこまでかけて、安全性をどの程度確保するかは難しいところでは。
参加者	新庁舎の什器は備え付けのものになるのか。
事務局	耐震に戻したため、設計をしていく中で考えなくてはいけないと思っています。
参加者	設計をしていく中で、20億で収まらないということも考えられるのでは。
事務局	20億円という予算は、板倉町の庁舎の規模をイメージしてもらえば近いところでは。面積でどの様になるかということもありますが、収まらないということはないと思われま。それから電子化や、先程のコンビニ発行というのも当たり前前の時代になって来るので、同じタイミングで取り入れるようなことも別で考えています。

参加者	優先順位の問題だと思うが、職員には安全な場所で仕事をしてほしいし、庁舎が倒壊したら住民もサービスを受けられなくなるため、その辺りは進めて頂きたい。少ない予算を、皆さんの知恵を絞って有意義に使ってほしい。
-----	---